

# 龍ヶ崎 高校生政策アイデアコンテスト

「10年後に私たちが住みたい龍ヶ崎とは？  
～そのために今、どんなアイデアが必要だろう～」



愛国学園大学附属龍ヶ崎高等学校

1年 大田愛唯 木村緋那 佐藤亜美

私たちが提案するのは

**『ゆるポタ』で点の魅力を線でつなぐ  
牛久沼・龍ヶ崎サイクリングロード計画**

※ 「ゆるポタ」とは ゆるいポタリング  
ポタリングは散歩感覚のサイクリングの意味です

# 龍ヶ崎市の課題って何だろう？

良い点や不満な点も色々考えてみて感じたこと

とても自然が豊富

公園などが多い

生活面などで便利

市民の人柄が良い

遊べる施設やお店が少ない

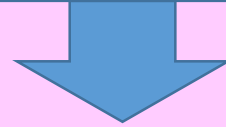
牛久沼は綺麗、でもあまり行かない

賑わいがあるのは駅から遠い地域

市の魅力が市内外に知られていない

要するに

“ 市民には便利で暮らしやすい街なのに  
ワクワク感がちょっと足りない ”



具体的には

- 1 市内の魅力が、点と点、バラバラで薄い印象がある
- 2 市の玄関口の「顔」としてのインパクトが乏しい
- 3 みんなを龍ヶ崎に惹きつける“売り”があまりない

そこで今回、私たちは

# 《 牛久沼とサイクリング 》

をテーマで解決案を考えることにしました

## ところで、なぜ自転車なのか？

- ・ 最近、スポーツバイクの人気のかなり熱い
- ・ 県が「自転車王国」を目指す姿勢はかなり本気
- ・ 自転車ならそれぞれ離れた場所でも移動しやすい



“龍ヶ崎市活性化のヒント” になるかも

# 全国的サイクルツアーリズムの動き 「ナショナルサイクルルート」

2年前の2019年に「つくば霞ヶ浦りんりんロード」を含め3ルートが指定され、最近さらに3ルートが加えられました

ナショナルサイクルルート  
ネットワーク図



# 【いばらきサイクルツーリズム構想】 龍ヶ崎市や牛久沼は？？？ 「いばらき自転車活用推進計画（2019-2021）」





**実際に牛久沼へ行ってその理由がわかりました**

**→ サイクリングを楽しめる環境ではなかったのです…**



**舗装路はわずか砂利道がほとんど**



**水たまりや雑草、デコボコ道、通行できない場所も**

次に、つくば霞ヶ浦りんりんロードを体験してきました

→ サイクリングのための工夫や配慮がたくさんありました



レンタサイクル施設



走りやすい自転車道

# 土浦駅ビル内は、店内を自転車を押して通ることもできました



エレベーター内も自転車OKにびっくり

# 4つの提案

# 提案1 「すべては牛久沼から！」

## ①牛久沼を一周できるサイクリングロードの整備 (沼沿いルートへの砂利道や悪路を舗装・整備)



## 提案2 「そして、人が集まる牛久沼！」

②サイクルステーションを水辺公園に設けて、レンタサイクルも可能に。(観光案内・休憩所、インスタ映えポイント)



### 水辺公園でのイベント

- ・ 駅西口の活性化
- ・ イベントとサイクリングのコラボ企画
- ・ イベントとキッチンカーの相乗効果

## 提案3 「牛久沼から市内各地へ！」

- ③サイクリングロードから一般道を活用して市内各地に導く道路標示や看板などの工夫  
(路上にルート標示、サイクルラック、案内マップ)



一般道にも矢羽根マークで道案内



サイクルスタンド



# 市内各地の様々な魅力あるスポットへ



**龍ヶ崎コロッケ**



**カガミクリスタル**

## 提案4 「牛久沼、龍ヶ崎市内からルートを広げる！」

- ④牛久沼や市内だけで完結せず、小貝川・利根川・霞ヶ浦、将来的には印旛沼・手賀沼にもルートをつなげていく  
(市町村どうしで広域連携するサイクルツーリズム事業)



サイクリスト達にとって  
1日100km以上の移動は  
当たり前だそうです！

# 最後に ～ 期待できる効果 ～

『ゆるポタ』で点の魅力を線でつなぐ  
牛久沼・龍ヶ崎サイクリングロード計画

- ①牛久沼の魅力が増すと環境に対する意識も高まる
- ②子どもから大人、幅広く様々な年齢層が楽しめる
- ③サイクリングを通して健康増進につながる
- ④まち全体の点や面がつながることによって回遊性が期待できる
- ⑤市民はもちろん、県内外から訪れる人が増える

# 龍ヶ崎 高校生政策アイデアコンテスト

**10年後の龍ヶ崎市が  
ますます魅力的で  
ずっと住みたい街になりますように**♥♥♥



**ご静聴ありがとうございました**